

明治四十四年十月



東京市衛生試驗所報告 (甲號)

事務報告

東京市衛生試驗所

東京市衛生試驗所 贈本

明治
44.11.24
寄贈

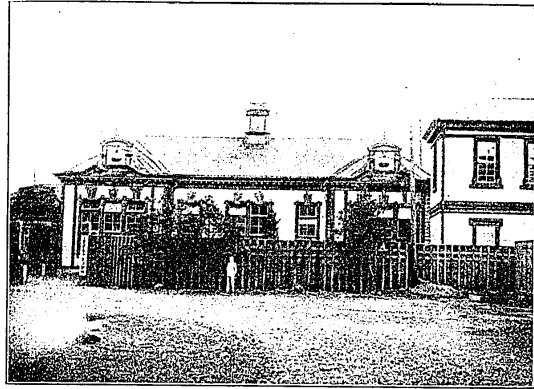
146-81

本所創立以來殆ント滿十年、此間ニ於ケル沿革及事業ニシテ遺存ニ値スルモノ決シテ尠シトナサス、今ニシテ之ヲ整理編述スルニアラサレハ其材料散逸シテ拾集ノ機ヲ失スルノ虞アリ、乃チ本年春季ヨリ之カ起稿ニ着手シ、茲ニ漸ク印刷ヲ了スルヲ得タリ、自後時々續報ヲ編シテ本所ノ事業ヲ公報セントス、

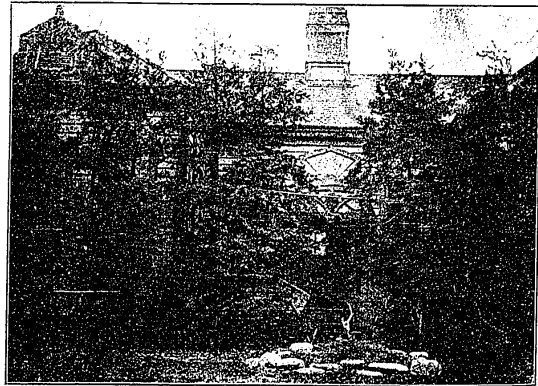
東京市衛生試験所長

明治四十四年十月

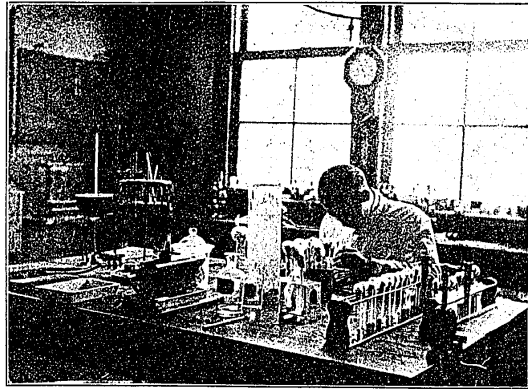
醫學博士 遠山 椿吉



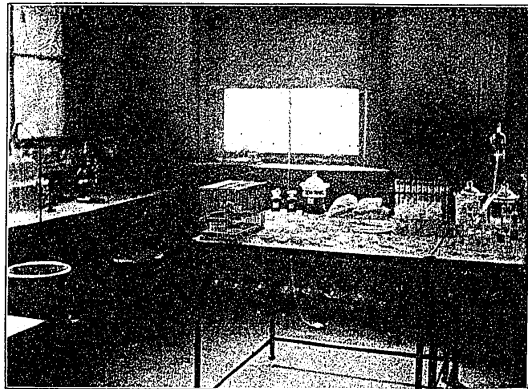
東京市衛生試験所
(在所内標所役市日丁二町築右區町麴)



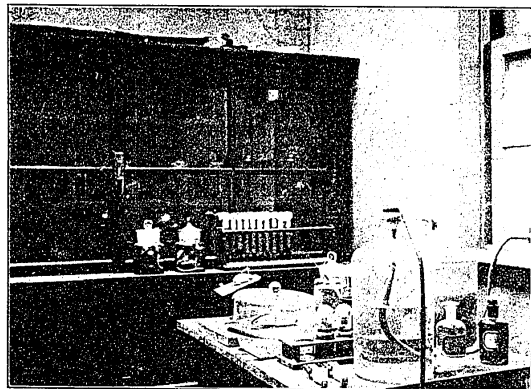
同 背 面



室 驗 試 菌 微 一 第



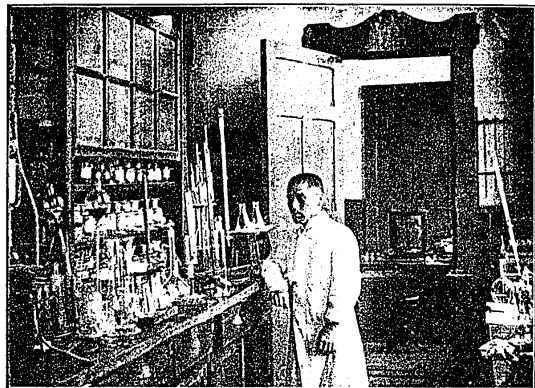
室 驗 試 菌 微 二 第



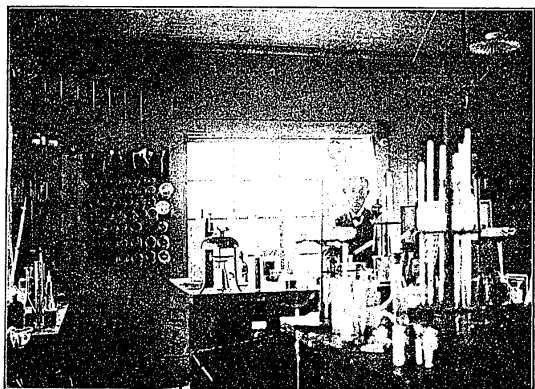
室 験 試 ト ス ペ



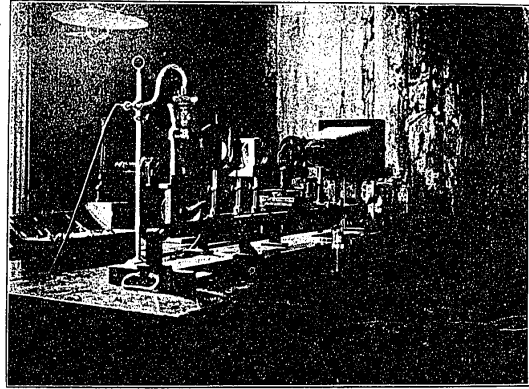
室 物 助



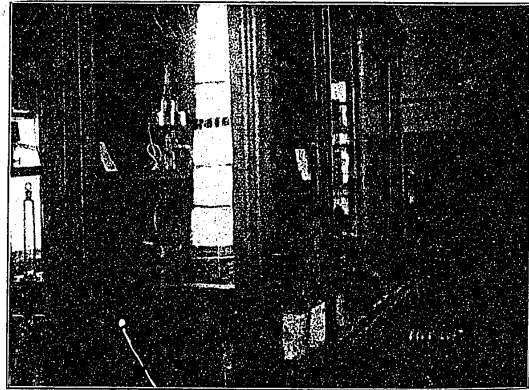
室驗試學化一第



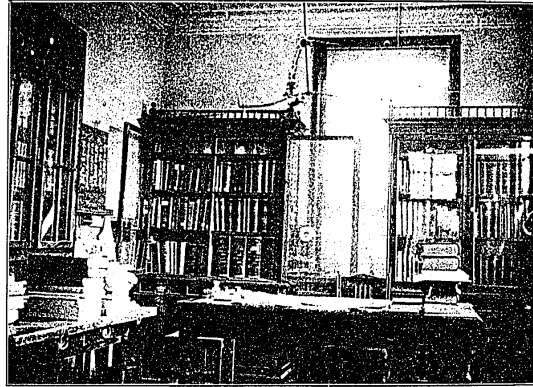
室驗試學化三第



室 暗



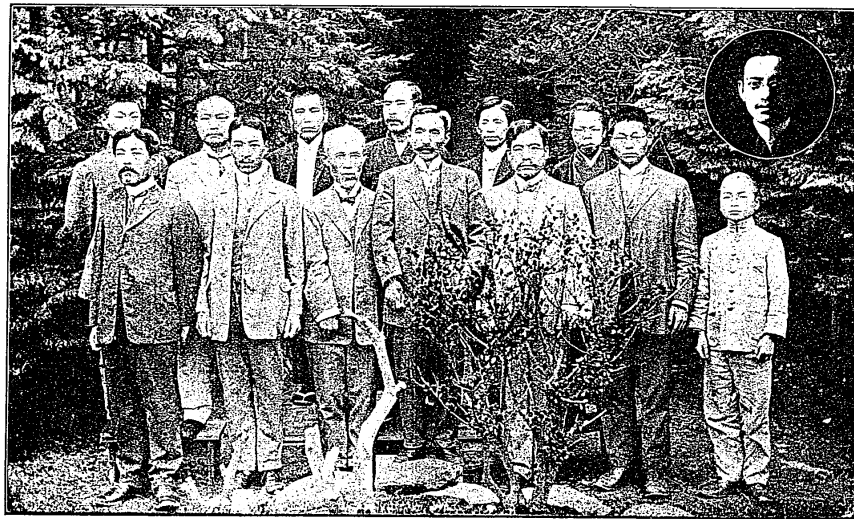
室 列 陳 本 標



室書圖兼室長所



室務事



員職所驗試生衛市京東
(在現月十年四十四治明)

東京市衛生試驗所報告

(一) 沿革概要

明治三十三年衛生行政ノ完成ヲ期シ之ニ對スル試驗機關ノ必要アリ同年八月二
十日市衛生課ニ於テ衛生試驗所新設ノ件ヲ建議シ同年九月五日常設委員ノ評
決ヲ經同九月六日市參事會ノ納ル、トコロトナリ同年十月金一萬二千八百六
十六圓六十九錢ノ建築費豫算案ヲ市會ニ提出セリ

三十四年三月四日市會ニ於テ前案ヲ可決確定セリ然ルニ三十三年度ハ餘日ナキ
ヲ以テ三十四年度ニ繰越シ麹町區有樂町二丁目東京府廳構内南隅ノ一區劃ヲ
トシ三十四年六月二十四日工ヲ起シ同年十二月二十三日竣工ヲ告ケ爾來器械
其他ノ設備ヲナセリ

沿革概要

三十五年設備粗成リ三月一日ヲ以テ開始シ(明治三十五年二月二日)東京市衛生試驗所ト稱シ遠山椿吉ヲ所長トシ外技手四名技手補一名事務員一名ヲ置キ規程ヲ定メ(所務規程日市訓令第十二號)執務内規(三十五年七月十四日市長訓令)上水及井水水质試驗傳染病毒の試驗消毒力檢定及關係部課ノ依頼ニ係ル諸試驗ヲ施行ス
從來内務所管東京衛生試驗所ニ依頼シ來リタル上水試驗ヲ實施スルニ至レリ「ベスト」室設置ニ付テハ三十四年三月警視總監ニ申請シ同四月指令認可アリ諸試驗ト共ニ開始セント準備中同年十二月内務省令第三十九號「ベスト」菌取扱取締規則發布ニ依リ該室ノ模様換工事ノ必要アリ且「ベスト」菌試驗動物室ヲ増設スル爲メ同時ニ開始スルヲ得サリシ
本年二月「ベスト」室改造ヲ起工シ「ベスト」試驗室ハ同三月「ベスト」動物室ハ同九月工ヲ竣リ九月二十九日落成并ニ研究開始ノ届出ヲナシ同年十月二日ヨリ試験ヲ實行セリ
本年十一月本市ニ衛生事務講習會ヲ設ケ毎年一回各區衛生吏員ヲ招集シ講習セシムルコト、ナリ本所技師講師トシテ之ニ當レリ

本年十二月本所區押上町東京瓦斯紡績會社内ニ「ベスト」患者發生以來「ベスト」菌ニ關スル諸種ノ試驗殺鼠劑効力檢定殺鼠劑調製買收鼠體檢査等ヲ施行スル「トナレリ」(鼠體檢査ハ警視廳其大半ヲ擔當シ本所ハ其一部(赤坂及深ヲ擔當セリ))
三十六年四月從來本所ノ事務ハ總務部衛生課ニ於テ取扱ヒ來リタルヲ本月所長以下所員ノ任命アリ以テ衛生課ヨリ分離セリ
三十六年以後水道部檢査員體格檢査三十七年以後掃除巡視體格檢査ヲ行フ此二項ノ體格檢査ハ四十二年十二月本市々醫制ノ改正ト共ニ市醫員ニ於テ行フコト、ナリ以來本所ニ於テ施行セス
三十七年三月本市ノ發起ニヨリ全國水道所有都市ノ協議會ヲ本市ニ開催シ爾來毎年各地輪番ニ開催スルコト、ナリ(規程附錄二)特ニ各種上水統計表、上水ニ關スル諸種ノ試驗ヲ行フ
三十九年試驗事項ノ増加スルト共ニ建物ノ狹隘ヲ感シ本年平家建壹棟四十年二階建壹棟ヲ増築シ其階上ヲ標本陳列所ニ階下ヲ暗室及貯藏室トナセリ
四十年以降市民ノ依頼ニ係ル諸試驗ヲ施行ス

四十二年三十六年三月以降施行シ來リタル鼠體検査ヲ全部警視廳ニ於テ施行スルコト、ナリ同年三月末日限リ此検査ヲ閉止セリ

本年九月處務規程并ニ執務内規改正ナレ(處務規程市訓令甲第三十七號、九月二十七日、執務内規四十二年九月三十日、市民判規程ノ部參照試驗範圍ヲ擴張シ從來施行ノ衛生上ノ試驗ノ外工業ノ一部ニ關スル試驗ヲナスコト、ナリ(四十二年九月三十日、規程ノ部參照)且市民ノ依頼ニ係ルモノハ別ニ試驗手續ヲ設ケ(四十二年九月二十六日、規程ノ部參照)實費試驗料ヲ徵收スルコト、ナレリ(四十二年九月廿七日、市訓令甲第三十五號、規程ノ部參照)

(二) 建物及構造

一 建設

本館及之レニ附屬スル建物圖中ノ16、17、22、25ハ明治三十四年六月二十四日起工シ同年十二月二十三日落成ス
「ベスト室圖中ノ16」ハ警視廳ノ指令ヲ得テ準備中ノ處同年十二月二十五日內務省令該取締規則發布ニ付更ニ其設備ヲ變更セシニヨリ明治三十五年九月中其落成ヲ見ルニ至レルコト沿革記載ノ如シ

又別館トシテ物品貯藏室及標本室暗室圖中ノ19、21ニ當ツルタメ四十年二月十八日工ヲ起シ同九月二十七日落成ノ二階建家屋渡廊下ヲ以テ本館ニ聯ル
又殺鼠劑調製ノタメノ假設建物アリ衛生課ノ主管タリ
外構ニハ表裏二個ノ門及角柵ヲ圍ラシタルモ南面通用門附側ハナマコ塀ニ改メタリ

二 位置

建物及構造

三敷地及建物坪數

東京市麴町區有樂町二丁目東京府廳構内ノ裏地南方ニ在リ
敷地面積五百參拾壹坪内四百九拾壹坪五合ハ設立當時ノ設定ニシテ後三十九坪五合ヲ増築ノタメ北東ニ擴張セリ
建坪百五十二坪ニシテ外ニ渡廊下十一坪九合アリ内本館九十四坪ニシテ外附屬建物合セテ五十八坪ナリ

四構造

明治四十四年外構ニハ角卍五十間南方道路ニ面セル一帶二十一間三尺ヲナマコ板塀トナセリ
本所ノ建物ハ本館一棟圖中ノ1、15第一第二第三附屬家三棟圖中16、17、22、25假設家屋一棟圖中18外別館一棟圖中19、21計六棟ヨリ成ル
(一)本館ノ建坪ハ九十四坪五合ニシテ木造平家建西洋造家根方形スレート葺布石下側腰化粧煉瓦積笠石据付ケ外部西洋下見張リ
本館ヲ左ノ各部室ニ別テリ

所長室、宿直室、事務室、應接室、食堂、第一、第二、化學試驗室、天秤室、孵化器室、第一、第二、第三、微菌試驗室、冷藏室、第一、第二、準備室(附圖參照)

本館内部各室并ニ廊下ハ廻リ及天井其葺下地漆喰塗りニテ床ハ板張ナリ室内ニハ腰羽目ヲ施ス内第二化學試驗室及第一準備室ハ煉瓦敷ニシテ第二準備室ハ叩キ敷ナリ天秤室及孵化器室ノ一部ニハ器械ヲ裝置スルタメ特ニ煉瓦ヲ積ミ上タリ而シテ各室ノ出入口并ニ廊下ハ木製戸ニシテ別門及別館ヨリ本館ニ通スル昇降口二個所ニハ鐵骨製硝子戸ヲ用タリ又窓ハ凡テ硝子戸ニシテ第一第二準備室ニ通スル出入口ニハ金網ノ二重戸該室ノ窓ハ凡テ硝子ノ外ニ金網ヲ張リタリ之等ノ設備ハ、ベスト試驗室トシテ使用セシ當時蚊蠅等昆蟲ノ出入ヲ防ギシモノナリ

(一)第一附屬家ハ、ベスト試驗室ニシテ其建坪二坪五合煉瓦造平家ニシテ家根ハ中央硝子張周圍ハスレート葺叩キ敷ニテ窓ニハ金網ヲ張レリ廊下ニ依リ第三化學室ニ連ル

(二)第二附屬家ハ、第三化學試驗室ニシテ元、ベスト試驗室狹隘ヲ感スルヲ以テ三

十八年十二月鼠體解剖室トシテ増築セラレタルモ四十三年三月末日ヲ以テ鼠體解剖廢止ニヨリ更ニ模様替ヲナシ化學試驗室トセリ其建坪ハ九坪ニシテ木造平家建西洋造家根瓦葺外部西洋下見張り内部ハ天井床共板張ナリ

(四)第三附屬家ハ、小使室、動物室、物置浴室、ニ當ツルタメ木造瓦葺平家建家屋ナリ(圖中22)其建坪三十一坪五合ニシテ動物室ハ叩敷硝子窓ニシテ動物飼養ノタメ角柱及板棚金網等ヲ以テ個々ノ區劃トセリ小使室ハ叩敷ノ湯吞所ヲ併セ隣接シテ叩敷ノ浴室ヲ設ケタリ渡廊下ヲ以テ本館ト聯ル

(五)別館建坪十一坪二合五勺ニシテ木造スレート葺二階建下見板張窓上下硝子貯藏室(圖中19)暗室(圖中20)標本陳列室(圖中21)ヲ區別ス階上ニ標本室ヲ當テ外階下トス暗室ハ内部ベッキ塗り以テ光線ノ射入ヲ防ク又貯藏室ノ窓ハ鐵格子戸ヲ以テセリ階上ハ木材鹽地ノ大階段ヲ設ケタリ本館ヘハトタン屋根ノ渡廊下ヲ以テ聯ル

(六)假設家屋ハ本館ノ南第三化學試驗室ノ東ニアリ(圖中18)木造柿葺ニシテ建坪十二坪ノ殺鼠劑調製室タリ

(三) 設備

本所ノ各部室ハ別紙圖面ニ示ス如ク表門ニ面セル本館ノ左昇降口ヲ上レハ左ニ事務室宿直室所長室アリ右ニ應接室食堂第一第二化學試驗室天秤室解化器室第一第二第三微菌試驗室冷藏室第一第二準備室アリ右昇降口ヨリ廊下ニ依テ二階建別館ニ通ス別館ハ階上標本陳列室階下ハ暗室及貯藏室ニ別タル第二準備室ニ接シテベスト試驗室第三化學試驗室ノ各別建物アリ通用門ノ左側ニ動物室物置小使室ノ別建物右側ニ殺鼠劑調製室ノ假設建物アリトス

(一)化學試驗室ハ三室ヨリ成リ(圖中6、17)技師八木長恭之カ主任タリ第一及第三化學試驗室ニハ附屬天秤室(圖中8)アリ内ニ地上ヨリ直接積上ケタル石造天秤臺アリ檢鏡檢糖器真空裝置水力回流振盪裝置ヲ首メ化學分析及試驗ニ要スル器械ヲ備ヘ第二化學試驗室ハ主ニ水火ヲ要スル粗大作業ノ室ニシテ大水浴蒸餾器瓦斯發生室等ヲ設備セリ

(二)微菌試驗室モ三室ヨリナリ(圖中10、11、12)技師兒玉豐治郎之カ主任ニシテ顯微

設備